

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	721 主体的・協働的な学びの推進						担当部課	教育局学び推進課
予算科目	-	-					係名	教育指導係
市長公約								
戦略プラン	Ⅲ-2	1	1	主体的・協働的な学びの推進			新規・継続	新規
							事業分類	自治事務（任意）
							事業体制	職員のみ
個別計画	特になし						事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし						SDGs	04質の高い教育をみんなに

事業の概要

対象	児童・生徒、教員
目的	児童生徒が能動的に協働しながら自ら問いを立て、解決する力を身に付ける。
概要 (取組内容)	教科学習・つくばスタイル科等でのアクティブ・ラーニングや課題解決学習を推進するとともに、そのための環境整備を目指す。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0	0	
人件費	人件費計	(千円)	0	680	684	684	684	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	つくばスタイル科のワーキンググループへの参加人数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	16.0	16.0	16.0	16.0	16.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	臨時休校等により、オンラインによる課題を解決していけるように 教員に対して、効果的なICT機器の使い方を周知していく。	
成果	教科学習・つくばスタイル科等で1人1台端末を効果的に活用した課題解決学習を行ったことにより、教えから学びへ授業が変化し、児童生徒が主体的対話的に学ぶことができた。(アクティブラーニング)	
課題	業務	教えから学びへの授業について、教師間格差および学校間格差が感じられる。
	組織、予算等	特になし
改善目標	計画指導訪問等とおして、新学習指導要領の考え方の浸透を図る。 また、教育大綱の「教えから学びへ」「管理から自己決定」を各学校に浸透させ、子供主体の学びを実現する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	793 協働的な遊びや様々な体験の充実						担当部課	教育局学び推進課
予算科目	-						係名	教育指導係
市長公約							事業分類	新規
戦略プラン	Ⅲ-2	3	1	協働的な遊びや様々な体験の充実			新規・継続	新規
	Ⅲ-2	3	2	幼保小連携の推進			事業分類	自治事務（任意）
							事業体制	職員のみ
個別計画	特になし						事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし						SDGs	04質の高い教育をみんなに
								10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	幼稚園教諭、教職員
目的	子どもたちの資質・能力や非認知能力を育むための研修を通して、保育士の指導力や専門性を高める。保幼小接続カリキュラムを通して保幼小の円滑な接続や連携の充実を図る。
概要 (取組内容)	こどもの非認知能力を向上させる研修を実施し「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を意識した保育法について知見を深める。 保幼小の交流を計画的に実施し異年齢との関わりを通して様々な体験活動の充実を図る。 アプローチ、スタートカリキュラムを通して円滑な保幼小の接続や保幼小の情報交換の充実を図る。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	495	495	495	
	決算額	(千円)	0	0	430	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	430	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	1,020	1,025	1,025	1,025	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.15	0.15	0.15	0.15
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	非認知能力を向上させるための研修を受けた幼稚園教諭の数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	16.0	16.0	16.0	16.0	16.0	16.0
	実績	16.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	計画指導訪問時の指導を通して、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿や非認知能力の育成を推進した。保育施設・学校間での幼児・児童の交流が困難であったため、同一施設内での異年齢交流や環境構成の工夫を通して共同的な遊びや様々な体験の充実を図った。	
課題	業務	保育施設・学校間における幼児・児童館の交流の実施。 教員間の相互授業参観や研究協議の実施。
	組織、予算等	特になし
改善目標	非認知能力の育成を目指したけんきゅ・研修の推進 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿の具体的イメージの共有と見取り	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	795 研究指定校支援事業					
予算科目	01-100102-22 学校教育研究支援に要する経費			担当部課	教育局学び推進課	
市長公約				係名	教育指導係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	教職員
目的	指導法や教材の開発、教職員の資質の向上を図り、児童生徒の学力を向上させる。
概要 (取組内容)	市教育局で教育研究のモデル校を指定し、指導法や教材の研究開発に対し指導・助言をする。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	1,240	760	1,160	1,160	
	決算額	(千円)	1,010	620	353	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,010	620	353	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,168	5,178	8,273	8,273	8,273	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	0.70	1.15	1.15	1.15
		正職員時間外勤務	(時間)	170.00	170.00	170.00	170.00	170.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	研究校（学園）の指定数（ 校 ）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5.0	5.0	2.0	4.0	4.0	4.0
	実績	5.0	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	市教育局で教育研究の指定モデル校を指定し、指導・助言する。						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	昨年度はオンラインでの開催であったが、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の影響のため、1年延期した。	
成果	研究指定の1年目となり発表はなかったが、本市教育大綱キーワードである「教えから学びへ」の方向性を示すことはできている。	
課題	業務	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、来年度に発表を延期した。
	組織、予算等	特になし
改善目標	本年度は、発表校がないので、令和4年度の発表に向けて、市の方針を反映させた発表会となるように指導助言していく	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	796 教職員の各種研修事業					
予算科目	01-100102-22 学校教育研究支援に要する経費			担当部課	教育局学び推進課	
市長公約				係名	教育指導係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	教職員
目的	教職員の資質及び指導力の向上を図り、児童生徒の学力向上を目指す。
概要 (取組内容)	発表会を開催 市教育委員会主催の各種研修講座に講師を招き、視察研修を実施

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	130	130	1,739	1,739	
	決算額	(千円)	18	98	17	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	18	98	17	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,842	2,167	3,537	5,587	5,587	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.35	0.25	0.45	0.75	0.75
		正職員時間外勤務	(時間)	190.00	190.00	190.00	190.00	190.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	教職員の各種研修への参加数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,200.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0
	実績	1,264.0	1,200.0	1,200.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染対策のためもあり、オンラインやオンデマンドでの研修を増やし、教職員の直接の接触を減らしてことで移動も減り、負担軽減をした。	
成果	向上すべき教職員の資質能力を重点化し、講座数を削減することができた。 オンライン、オンデマンド研修を取り入れ、効率のよい研修方法を開発した。	
課題	業務	つくば市の教育指導方針具現化のための効果的な研修講座の開発
	組織、予算等	特になし
改善目標	引き続き教職員の働き方改革と資質能力の向上をバランスよく推進していく	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	797 つくば市サイエンスキッズリーグ事業					
予算科目	01-100102-22 学校教育研究支援に要する経費			担当部課	教育局学び推進課	
市長公約				係名	教育指導係	
戦略プラン	Ⅲ-2	1	3	科学教育の推進と批判的思考の育成	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	特になし				事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし				SDGs	04質の高い教育をみんなに

事業の概要

対象	児童・生徒
目的	児童生徒の理科教育・科学教育への興味関心を高め、国際的な科学オリンピック等にも積極的に参加し活躍できる人材を育成する。
概要 (取組内容)	科学について市内児童生徒が1チーム3人のチーム戦で筆記による共通課題へ取り組み、決勝リーグで実験実技の競技（サイエンスキッズリーグ）を開催する。 児童生徒の理科教育・科学教育への興味・関心を高め、「科学の甲子園」や国際的な科学オリンピック等にも積極的に参加する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	389	389	335	335	335	
	決算額	(千円)	316	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	316	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,282	2,286	4,003	3,319	3,319	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.55	0.45	0.45
		正職員時間外勤務	(時間)	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

指標名	サイエンスキッズリーグへの参加校数 (校)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	45.0	45.0	45.0	45.0	45.0
	実績	24.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策Ⅲ-2-①個性を伸ばし未来を切り拓く力を育む学校教育の創出) サイエンスキッズリーグに参加する学校数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施していない。	
成果	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とした。	
課題	業務	コロナ禍で感染予防を講じた実施について。
	組織、予算等	特になし。
改善目標	3分の1に縮小して実施する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	799 学習指導助言事業					
予算科目	01-100102-22 学校教育研究支援に要する経費			担当部課	教育局学び推進課	
市長公約				係名	教育指導係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	教職員
目的	教職員の資質の向上を図る。
概要 (取組内容)	各学園学校の実態と発達段階に応じ、各教科領域の指導目標を達成するために効果的な指導方法について共に考え、適切に助言する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,914	10,937	6,881	7,222	7,222	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	1.50	0.90	0.95	0.95
		正職員時間外勤務	(時間)	300.00	300.00	300.00	300.00	300.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	各種指導訪問指導の日程の難しさには、管理的な学校訪問を管轄している学校教育審議監との連携を密に行うことで、スムーズな日程調整を実現した。	
成果	新型コロナウイルス感染拡大予防のための臨時休校や学年閉鎖があったため、計画指導訪問実施時期が予定された日程を簡素化するなど柔軟に対応した。分科会はオンラインで実施するなど、つくば市教育大綱の理念実現のための授業改善を図ることができた。	
課題	業務	訪問準備への時間的な課題がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	年間計画を立案し、計画的に効率よく訪問指導ができるようにする。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	800 学校教育指導方針の作成事務					
予算科目	01-100102-22 学校教育研究支援に要する経費			担当部課	教育局学び推進課	
市長公約				係名	教育指導係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	市教職員
目的	つくば市の教育方針について、市の教職員や視察者に示す。
概要 (取組内容)	学校教育指導方針を作成する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	220	220	220	220	
	決算額	(千円)	161	166	181	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	161	166	181	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,614	2,261	1,586	2,611	2,611	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.30	0.20	0.35	0.35
		正職員時間外勤務	(時間)	90.00	90.00	90.00	90.00	90.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	学校教育指導方針の作成部数 (冊)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0
	実績	2,000.0	2,000.0	2,000.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	指導方針を説明することで、教職員及び視察来庁者に、つくば市の教育を周知することができた。	
課題	業務	つくば市教育大綱策定に合わせた内容のリニューアルを行う必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	つくば市教育大綱の策定を受け、令和4年度版は内容をさらにリニューアルしていく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	2	事務事業の統合、縮小を検討する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	801 研究奨励助成事業					
予算科目	01-100102-22 学校教育研究支援に要する経費			担当部課	教育局学び推進課	
市長公約				係名	教育指導係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs		

事業の概要

対象	学校
目的	主体的で先進的な取り組みの学校を助成することで、市内学校の教育力の向上を図る。
概要 (取組内容)	自主的・組織的に研究に取り組もうとする学校に研究奨励費を助成し、研究の支援を行う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	615	590	575	575	
	決算額	(千円)	488	595	460	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	488	595	460	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,431	754	3,490	2,123	2,123	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.10	0.50	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	奨励校数 (校)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	5.0	5.0	5.0	5.0
	実績	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	みどりの学園義務教育学校、前野小学校、東小学校、谷田部東中学校の4校に研究奨励費を助成した。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	802 小中一貫教育推進事業					
予算科目	01-100102-22 学校教育研究支援に要する経費			担当部課	教育局学び推進課	
市長公約				係名	教育指導係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	児童・生徒
目的	子供の成長の連続性の保証を実現する。
概要 (取組内容)	効果的な経営・運営方法や学習・生徒指導等について、適切に助言する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	186	257	280	280	
	決算額	(千円)	175	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	175	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	13,558	13,587	11,931	12,614	12,614	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.85	1.85	1.60	1.70	1.70
		正職員時間外勤務	(時間)	410.00	410.00	410.00	410.00	410.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新学習指導要領の施行に伴い、計画指導訪問の中で評価に関する考え方の方向性を示した。研究指定校の要請訪問では、オンラインを活用した、訪問を実施した。	
成果	本年度は、発表はなかったが、春日学園義務教育学校、秀峰筑波義務教育学校の継続研究の1年目であった。STEAM教育の視点に立った、協働的な学びの実現に向けての研究を春日学園義務教育学校で、学びを自覚するための見通す・振り返る活動の充実の研究を秀峰筑波義務教育学校で行い、それぞれの特色を生かした小中一貫教育の成果を継続研究している。	
課題	業務	新学習指導要領施行に伴う育成すべき資質・能力の系統性を見直しなど。
	組織、予算等	特になし
改善目標	各指導訪問を通して、新学習指導要領の考え方の浸透を図る。つくばスタイルかワーキンググループを編成し、系統性を見直しを行う。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	803 弁護士によるいじめ防止授業実施事業					
予算科目	01-100102-22 学校教育研究支援に要する経費			担当部課	教育局学び推進課	
市長公約				係名	教育指導係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制		
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	児童・生徒
目的	いじめを起こさない学校づくりに資する。
概要 (取組内容)	法の専門家である弁護士から、専門的視点で助言を受けるとともに、チームティーチング形式でいじめの防止対策のための授業を行う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	480	480	506	506	
	決算額	(千円)	480	480	480	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	480	480	480	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	74	2,123	757	757	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.30	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	30.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	いじめ防止授業実施数 (コマ)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	40.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0
	実績	40.0	32.0	32.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	弁護士によるチームティーチング形式のいじめ防止対策授業						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	学校関係者と弁護士の打ち合わせの時間が十分に確保するのが難しかったため、早めに学校へ周知し、打ち合わせの時間を確保した。
成果	弁護士という立場から、いじめについて話をしてもらうことが説得力があった。 具体的な事例を知ることで、改めていじめが許されない行為であることを理解できた。 ZOOMを活用することで、多くの学級で講義を視聴することができた。
課題	業務 打ち合わせの時間を確保したい。 全校で実施することができないため、オンライン等を活用して多くの実施を目指す。
	組織、予算等 いじめ防止事業講師謝礼 480千円
改善目標	打ち合わせの時間を確保したい。 全校で実施することができないため、オンライン等を活用して多くの実施を目指す。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	804 学校生活総合質問調査委託事業					
予算科目	01-100102-22 学校教育研究支援に要する経費			担当部課	教育局学び推進課	
市長公約				係名	教育指導係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制		
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	児童・生徒
目的	学校生活アンケート及び各学校調査において、支援を必要とする児童生徒の状況を把握する。
概要 (取組内容)	市内各学校の小学4、5、6、中学1、2、3年生対象の紙面またはWeb上（オンライン上）の質問方式による学校生活状況や意識調査を包括的に調査・分析を実施する。 紙面かWeb上かについては、学校の実態により各学校が実施方法を判断する。 集計・分析等については、教育局で行う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	5,637	5,978	6,149	6,149	
	決算額	(千円)	3,383	4,953	5,210	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,383	4,953	5,210	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	37	3,112	2,771	2,771	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.45	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	15.00	15.00	15.00	15.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	学校生活アンケート実施児童生徒数 (人)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	14,233.0	14,233.0	14,233.0	14,233.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	市内各学校4年生～9年生対象の学校生活等のアンケートを実施する。						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	昨年度から4年生から9年生まで調査対象を拡大した。	
成果	児童生徒一人一人の実態把握に役立てるとともに、面談等で保護者とも共有できた。今後の生徒指導に活用が期待できる。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	805 国際理解教育推進事業					
予算科目	01-100102-23 国際理解教育推進に要する経費			担当部課	教育局学び推進課	
市長公約				係名	生徒指導係	
戦略プラン	Ⅲ-3	1	2	国際理解講座や文化交流事業の開催	新規・継続	継続
	Ⅲ-3	1	3	日本語支援体制の充実	事業分類	自治事務（任意）
個別計画	日本語指導・国際理解集会				事業体制	職員のみ
					事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし				SDGs	04質の高い教育をみんなに

事業の概要

対象	児童・生徒、ボランティア市民
目的	異なる文化や考え方を尊重する態度を育む。
概要 (取組内容)	日本語指導においては、日本語の理解が十分でない児童生徒が学習や生活に支障がなく適応できるようにするための支援が必要である。 また、国際理解集会については、児童生徒の多文化理解を促進するために、各学校または学園単位で国際理解集会等を実施し、外国の文化や考え方に体験的に触れる機会を設けている。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	2,259	2,369	2,657	5,014	5,014	
	決算額	(千円)	1,976	0	1,687	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,976	0	1,687	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,473	2,479	2,490	7,615	7,615	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.35	0.35	0.35	1.10	1.10
		正職員時間外勤務	(時間)	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	国際理解集会実施校数 (校)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0
	実績	33.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策Ⅲ-3-①多様性をいかした社会の推進) 小学校及び義務教育学校（前期）で実施する。						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	日本語指導ボランティアについては、筑波大やつくば市国際交流協会、県事業と連携し、人材確保に努めた。国際理解集会の講師の依頼先候補について、年度初めに各校に周知した。集会の内容については、昨年度の実施報告をWEBで共有した。	
成果	日本語指導ボランティアについては、筑波大やつくば市国際交流協会、県事業と連携し、児童生徒の学習面や生活面での適応を支援することができた。国際理解集会については、学校ごとにコロナ感染拡大防止を踏まえ、工夫をしながら実施することができた。また集会を通して、多文化への興味関心を高めることができた。	
課題	業務	日本語支援が必要な児童生徒に対するさらなる支援の充実とボランティア人材の確保
	組織、予算等	日本語支援が必要な児童生徒への支援を充実させるための予算
改善目標	今年度に引き続き、筑波大やつくば市国際交流協会と連携し人材確保に努める。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	811 学校図書館司書教諭補助員配置事業					
予算科目	01-100202-18 学校図書館司書教諭補助員に要する経			担当部課	教育局学び推進課	
市長公約				係名	教育指導係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	児童・生徒、配置する補助員
目的	児童生徒の学校図書館利用や読書活動の活発化を図る。
概要 (取組内容)	学校図書館司書教諭補助員の主な業務として整理、照会、貸出し等、司書教諭の補助 司書教諭は、学級担任や教科担当と兼務であるため、司書教諭補助員を配置し、児童の読書環境を整えていく。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	143	146	146	146	
	決算額	(千円)	33	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	33	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,092	1,094	3,490	3,490	3,490	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.15	0.15	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	学校図書館司書教諭補助員配置数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	33.0	49.0	49.0	49.0	49.0	49.0
	実績	33.0	49.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	小学校、中学校とも司書教諭補助員として配置している。 より専門性を高めることで、学校図書館の活性化につなげていく。	
成果	市内小中学校、義務教育学校に図書館司書教諭補助員を1名ずつ配置した。 各学校の司書教諭の補助として、学校図書館の運営に当たり、児童の独自環境を整え、学校図書館の活性化を図ることができた。	
課題	業務	司書教諭補助員の研修の充実
	組織、予算等	特になし
改善目標	新学習指導要領施行に伴う、選書や本の廃棄を引き続き計画的に進め、情報センターとしての機能を高め ていく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	812 理科支援員等配置事業					
予算科目	01-100202-19 理科支援員等配置に要する経費			担当部課	教育局学び推進課	
市長公約				係名	教育指導係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	児童・生徒、配置する支援員
目的	小学校及び義務教育学校理科教育の活性化及び一層の充実を図るとともに、小学校及び義務教育学校教員の理科指導力の向上を図る。
概要 (取組内容)	研究者や教員のOBなど理科が得意な人材（理科支援員）を小学校及び義務教育学校に派遣（5、6年生における理科授業の観察・実験等の準備、実施支援、後片付け等の支援を行う。） 1日3時間（週1日勤務17人、週2日勤務14人、週3日勤務2人）1学級につき35時間、147学級（小学校29校と義務教育学校4校の理科支援員33人）で実施。

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	6,425	302	301	301	
	決算額	(千円)	5,845	2,500	247	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	5,845	2,500	247	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,092	1,094	1,098	3,832	3,832	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.15	0.15	0.15	0.55	0.55
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	理科支援員配置数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0
	実績	33.0	33.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	学校訪問を行い、理科支援員のサポートの様子や支援に対する助言を実施。	
成果	観察・実験の準備や理科室や理科準備室の環境整備が充実した。教員と支援員が協力して協力して理科授業や理科実験を行うことで、教員の指導力の向上が図れた。複数体制で授業を行うことで、実験事故の未然防止や安全に実験を行うことができた。	
課題	業務	理科支援の情報交換の場の設定と理科支援対象の研修を実施することでさらに支援の質の向上を図る。
	組織、予算等	週当たりの勤務日を2日から3日になるような予算措置
改善目標	理科塩田対象の研修会や訪問指導による指導助言	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	813 派遣指導主事の配置事業					
予算科目	01-100102-16 指導主事に要する経費			担当部課	教育局学び推進課	
市長公約				係名	教育指導係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	教職員
目的	市の学校教育における諸問題の調査・研究、教職員の研修、教育情報の収集や学校・地域への発信、教育相談、各学校や園への指導・助言を組織的に推進し、市の学校教育の一層の充実と振興を図る。
概要 (取組内容)	教育指導課に派遣指導主事(総研・教育相談センター含)を配置し、学校運営の指導や各教科の指導・研究及び科学教育事業等を行う。 いじめや不登校など学校生活への不適応や人間関係に苦しむ児童生徒・保護者の相談に対応する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	90,543	90,543	96,673	96,673	
	決算額	(千円)	93,412	84,900	86,040	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	93,412	84,900	86,040	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	729	730	1,416	2,441	2,441	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.20	0.35	0.35
		正職員時間外勤務	(時間)	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	学校訪問回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	150.0	150.0	150.0	150.0	150.0	150.0
	実績	163.0	153.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	計画指導訪問（市内全51校）、要請訪問（研究指定校3校）、小中一貫指導訪問（全15学園）、特別支援指導訪問、生徒指導訪問、学力向上推進訪問等の訪問回数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	6月から10月に計画指導訪問を実施。市研究指定校の訪問、生徒指導訪問、特別支援指導訪問等を実施。これらの訪問指導を通して、教職員の資質向上を図ることができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	継続して学校、幼稚園に訪問指導することを通して、教職員の資質向上と市教育大綱の考え方の浸透を図る。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与		
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	814 学校教育指導員の配置事業					
予算科目	01-100102-27 学校教育指導に要する経費			担当部課	教育局学び推進課	
市長公約				係名	教育指導係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	市立幼稚園、小・中学校、義務教育学校指導員
目的	学校教育指導員を配置し、学校教育及び幼稚園教育の充実及び進行を図る。
概要 (取組内容)	教員からの学校運営に関する相談や保護者からの学校への要望等に対し、迅速かつ的確なアドバイス等ができるように、専門的な知識をもつ「学校指導員」を任用する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	3,966	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,966	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	729	730	49	3,124	3,124	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.00	0.45	0.45
		正職員時間外勤務	(時間)	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	学校・幼稚園訪問回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	61.0	61.0	315.0	315.0	315.0	315.0
	実績	72.0	300.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	学校及び幼稚園訪問を実施し、教員の学校経営に関する相談や保護者対応等、的確にアドバイスを行った。 2人で各学校を訪問したが、コロナの影響で訪問回数は例年より減ってしまった。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	861 つくばスタイル科の振興						担当部課	教育局学び推進課
予算科目	-	-					係名	教育指導係
市長公約								
戦略プラン	II-6	1	1	つくばスタイル科による環境教育			新規・継続	新規
							事業分類	自治事務（任意）
							事業体制	職員のみ
個別計画	特になし						事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし						SDGs	04質の高い教育をみんなに

事業の概要

対象	市内小中学校等の児童・生徒
目的	つくばの未来を担い、国際社会で活躍できる人材を育成する。
概要 (取組内容)	「環境」「キャリア」「歴史・文化」「健康・安全・防災」の4単元を9年間の系統性を図りつつ、つくば次世代型スキルを身に付ける。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	1,020	1,025	1,367	1,367	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.15	0.15	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

指標名	SDG s シール各学校参加率 (%)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策Ⅲ-2-①個性を伸ばし未来を切り拓く力を育む学校教育の創出) 環境問題など課題解決を提案するSDG s シール各学校参加率					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	つくばスタイル科環境単元では、SDGsの観点から持続可能な環境問題について考え、発信することができた。また、サテライト単元においては、プログラミング等の実施や情報モラルの授業を通して情報活用能力が身に付き、つくば次世代型スキルの育成につながった。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	ワーキンググループでの話し合いを通じて、単元プランのブラッシュアップを図っていく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	